

ベルモント・フォーラム

資料9-1

概要

- 先進国・中進国等の地球環境変動研究の研究ファンドを有する機関及び政府の代表・関係者の会合。
- フューチャー・アース・イニシアチブのスポンサー機関の1つ。
- IGFA (International Group of Funding Agencies for Global Change Research) の運営・理事会。

目的・活動

- 気候変動等の損害を及ぼすような環境変化やそれに伴い発生する極端現象を緩和し、またそれらに適応するために社会が必要とする科学的知見を生み出すため、国際的に資源を調整する（ベルモント・チャレンジ）。
- ベルモント・チャレンジに基づき、重点的に推進する研究テーマを設定した上で、3-5年の国際共同研究や1-2年の研究チーム立ち上げに向けたネットワーキング活動やフィジビリティ・スタディ等の活動を共同ファンディングする（CRAs）。3カ国以上の研究者からなる国際研究チームが対象で、メンバー（ファンディング機関）がそれぞれ自国の研究者を支援。

メンバー

CSIRO(オーストラリア), BMWF(オーストリア), FAPESP(ブラジル), NSERC(カナダ), NSFC(中国), EC, ANR(フランス), BMBF/DFG(ドイツ), MoES(インド), MEXT/JST(日本), RCN(ノルウェー), NRF(南アフリカ), SSEESS(スウェーデン), NERC(イギリス), NSF(アメリカ), 国際科学会議(ICSU), 国際社会科学協議会 (ISSC)

CRAs

- 2012(近日研究開始): • 沿岸の脆弱性 • 真水の安全性
- 2013(近日公募開始予定): • E-infrastructure
• 食糧安保と土地利用変化
- 2014(候補): • 北極圏 • 気象サービス(GFCS)
• IPBES (生物多様性)
- 2014以降? • 災害 (レジリエンス)

